

2024年  
4月号  
No.219

# こまき社協たより

この社協だよりは、共同募金配分金によって作成しています。



## 元気に活躍する 子どもたち **特集**

〒485-0041 愛知県小牧市小牧五丁目407番地  
TEL (0568) 77-0123 FAX (0568) 75-2666  
メール: shakyo@k-net.or.jp

ホームページ: <http://www.k-net.or.jp/~shakyo/>  
ブログ: <http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>

小牧市社協

検索



目の不自由な方のために声のボランティア「かっこう」が声の社協だよりを、点訳グループ「たんぽぽ」が点字の社協だよりを送付しております。  
【お問い合わせ先】小牧市社協ボランティアセンター [TEL 77-0636(直)]

※紙面でご案内している行事等は状況に応じて延期・中止となる場合があります。



… このマークは共同募金配分金や社協会費を活用している事業です。

# 活躍する

## もたち 特集

私は、この2年間のジュニア奉仕団を通じて様々な経験をしました。児童館活動や募金活動では幅広い年代の方々と接し、感謝や応援の言葉を多数受け取りました。校外活動は、校内活動より地域の方とふれあえる機会が多く強く印象に残っています。今後も地域のため、自分達のため、奉仕の心を忘ることなく、笑顔を繋げられる活動を心がけたいです。

北里中学校 3年 蝶田 羽奏さん  
ひるた わかな



清掃活動



ココボラは主にジュニア奉仕団の卒団生がメンバーの高校生ボランティアグループです。

【ここに】地域の身近な存在、【ここに】心と心が繋がりたい、【こまきっこ】というグループ名の由来とコンセプトがあり、例年では、福祉展への出展やココボラ便りの作成等をしております。

他にも様々な分野のボランティア活動をおこなっております。

コロナ禍においては、中止となってしまうイベントや活動も多く、グループとしても今後のあり方について模索していました。今は改めてメンバーで顔を合わせていく重要性を感じています。

今後も活動するにあたって気をつける部分もありますが、様々な活動が再開される中で、これまで以上に積極的にボランティア活動に参加していきたいです。

JR奉仕団OB 岩田さん・富板さん  
いわた とみいた

みんなが支え合い、  
だれもが安心して暮せる

地域づくりのために、  
自主的に活動している

子どもたちがたくさんいます。  
今回は、そんな意欲的に活動する  
子どもたちや支える大人たちの姿、  
ボランティアセンターの  
取組みをご紹介します。

平成元年の発足から35年たちました。

市内9中学校711人の団員が、募金  
活動・清掃活動・地域の施設等へ  
の訪問などで活躍しています。

発足当初から現在まで、地域や誰か  
の役に立ちたいという気持ちを大切に  
頑張って活動しています。今後とも温か  
く見守っていただきますようお願いします。

### 中学生の活動

#### ジュニア奉仕団

私は、8年ほどジュニア奉仕団  
の世話を勤めてまいりました。

いつも団員さん達が、自主的に  
活動する姿に感心と感動するばかりです。

活動を通して、コロナ禍であまり  
出来なかった人との繋がりを大切に、  
助け合いの精神を育んでいた  
だけことはもとより、自らの悩みなど  
も声に出して助けを求められる人に  
なっていましたければと思っています。

光ヶ丘中ジュニア奉仕団

世話人会長 吉原 等さま  
よしはら ひとし

### 高校生の活動

#### ココボラ



つどいの場のサポート

小学生が学ぶ

## 福祉実践教室

体験を通して、福祉活動への関心を育む取組として“福祉実践教室”を実施しています。

ガイドヘルプ友の会・手話サークル「おてだま」・点訳グループ「たんぽぽ」・要約筆記こまき・

高齢者疑似体験ボランティアグループのみなさんの協力をいたたいて、子どもたちは真剣に学んでいます。

要約筆記の体験をして、最初は「簡単かな」と思っていたけれど、実際にやってみると意外に難しくて、ビックリしました。

この体験で、“要約筆記をする人たち”ってとてもすごい方たちばかりで、「私には向いていないのかな」と思うこともありましたか、やれりおできるんだと改めて思いました。

三ツ渕小学校 小川 詩乃さん  
おかげ うたの

子どもたちが「お年寄りの気持ちが分かった」、「人に優しくできる人なりたい」と体験の中で感じてくれ、少しでも高齢者のことを理解してもらえてよかったです。困っている人と出会ったとき、「近くの大人に伝える」、「その人の気持ちに寄り添う」それだけでもいいから、思いやりの気持ちをもって自分にできることを考え行動できる人になってくれたら嬉しいです。

高齢者疑似体験ボランティアグループ



アイマスク体験



手話体験

# 元気な 子ども

車いす体験をして、乗っている人の気持ちや車いすを操縦している介護の人の気持ちがよく分かりました。車いすの操縦や段差を乗り越えるティップングレバーとかのやり方がよく分かりました。もし、車いすで困っている人がいたら助けたい。良い体験をさせてもらって、ありがとうございました。

陶小学校 加藤 壮真さん  
かとう そうま



中学生が学ぶ

## 福祉体験学習

広がる笑顔の輪（体験作文からの抜粋）

あさひ学園で過ごすことにより、不安な表情からはにかんだ笑顔、そして安心感に満ちたとびきりの笑顔へと変化していく子どもたちの姿が想像できる。これは、職員さんの工夫があつてこそなのだと思う。

体験当日の作業で、子どもたちが怪我をしないように、紙をとめたホチキスの上からガムテープを巻いた。作業を手伝わせていたたいて、子どもたちを笑顔にするために、細かいところまで考えて準備をしていることに、あらためて気づかされた。この体験を通して、かかわる人への気配りを大切にし、みんなが笑顔になれるようなことを、自分から積極的にしていきたいと思う。

小牧中学校 3年 清水 瑞桜さん  
しみず りさ

毎年、たくさんの中高生が、市内の老人ホームや介護施設などの協力をいたたいて、福祉の現場での体験学習を行っています。

体験を通して、人とかかわる大変さと他者を思いやる大切さを強く感じています。



結いの郷 小牧での体験

## ささえる大人たち 地区ボランティア連絡会

小牧市には「地区ボランティア連絡会」という全国的に珍しい組織があります。この組織は、会員相互の交流やボランティア活動の啓発、福祉の地域づくりを目的に「地区ボランティアのつどい」などを開催しており、ジュニア奉仕団も参加しています。

メンバーは社会福祉協議会に登録しているボランティアグループから、各在住地区（小牧南部・小牧中部・小牧西部・味岡・篠岡・北里）ごとに選出される連絡員で構成されています。

連絡員は地域で必要な活動の協力や地区ボランティア連絡会の活動の企画・実施をしています。こうしたボランティアグループ間のつながり【ボランティアネットワーク】による「ふれあい」「まなびあい」「支え合い」を通してより良い福祉のまちづくりを目指しています。

# 住み慣れた地域で 安心して暮らせるまちづくりを！

第4次小牧市地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和6年度から令和11年度）の基本理念である「みんなが主役 支え合いの輪でつながるまち こまき」に基づき、少子高齢化、核家族化の進行に伴う希薄化した地域の中で、助け合いと支え合える活動を地域の方々と共に一体的に推進することで、地域の福祉力を高め、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに向けて取り組みます。

本年度は、継続事業の円滑な遂行はもとより、①地域福祉活動の推進②災害対応力の強化③職場環境の改善・整備④法人経営基盤の強化と安定した組織運営⑤新たな事業の推進及び発掘といった5つの事業を重点的に取り組んでいきます。

## ①第4次小牧市地域福祉活動計画の推進

- ふれあい・いきいきサロンの立ち上げ・支援
- こども食堂・地域食堂の立ち上げ・開催支援
- 買物移送・移動販売車支援
- 災害時避難行動要支援者台帳を活用した安否確認訓練

## ②思いやりと支え合いの仕組みづくり

- 三世代交流会助成事業
- 社協だよりやホームページによる福祉情報の提供
- ふくしの出前講座の実施
- 高齢者・障がい者等の社会参加促進

## ③ボランティア活動の振興

- 手話や点訳・音訳（朗読）等ボランティア養成講座の開講
- 災害時におけるボランティア活動の支援体制整備
- ボランティアグループへの活動助成
- 地区ボランティア連絡会の組織強化・育成

## ④福祉相談・介護予防・地域支え合い事業

- 地域包括支援センター事業
- 認知症見守りネットワーク構築事業
- 障害者基幹相談支援センター事業
- 障害者自立支援協議会の運営
- 日常生活自立支援事業

## ⑤介護保険事業・障害者総合支援法等サービス事業

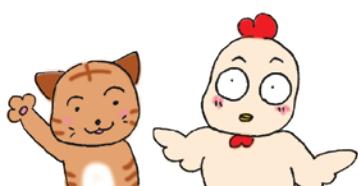
- 居宅介護支援事業
- ホームヘルプ事業
- デイサービス事業
- 心身障害児通園事業
- 在宅ねたきり高齢者等紙おむつ給付事業
- リフト付自動車や車いす・電動ベッド等福祉機器の貸出

## ⑥法人の健全運営と組織の充実整備

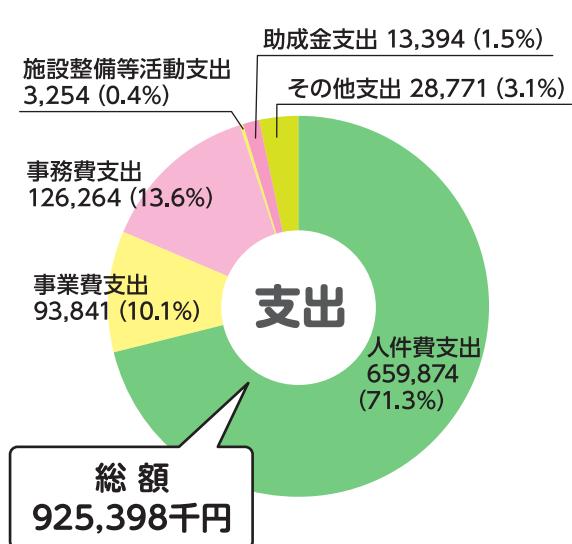
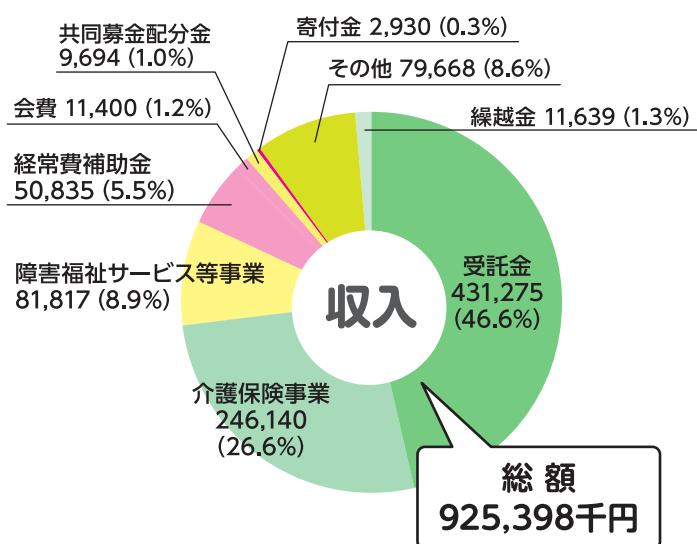
- 個人情報保護の推進
- 情報公開の場を広げる
- 地域の憩いの場（よめサロン）の運営・管理
- 小牧市社協職場説明会の開催

## ⑦福祉・保健・医療等との連携推進

- 介護予防の視点で福祉・保健・医療との連携・協働



## 令和6年度一般会計予算 [単位：千円]



歳末  
助け合い  
運動



# たくさんのご協力ありがとうございました

小牧市善意銀行主唱により、昨年12月に歳末助け合い運動を実施しましたところ、地域のみなさんをはじめ、団体・事業所等からたくさんの募金が集まりました。

こうしたあたたかい善意が、きびしい環境のもとで暮らしている方々にとって大きな励ましになったことだと思います。

多くのみなさんの善意に対し、心よりお礼申し上げます。

## 善 意

- 義援金 109件 2,273,862円
- 義援物品(日用品・学用品・食料品など) 91件 3,904点



## 使いみち

- きびしい環境でがんばっているこどもたちへの激励
- ひとり暮らし高齢者への激励
- 老人ホームに入所されている方へ“愛の年賀はがき”を送る運動
- 市内福祉施設・福祉団体への激励
- 障がい者関係クリスマス会の支援

## 赤い羽根共同募金実績(最終)

### 総額 10,872,095円

- |                |            |                 |          |
|----------------|------------|-----------------|----------|
| ● 戸別募金 ······  | 9,165,231円 | ● 職域募金 ······   | 291,985円 |
| ● 街頭募金 ······  | 239,099円   | ● イベント募金 ······ | 25,073円  |
| ● 法人募金 ······  | 542,230円   | ● 個人募金 ······   | 41,685円  |
| ● 学校・幼稚園募金 ··· | 229,924円   | ● 団体募金その他 ···   | 336,868円 |

ご協力  
ありがとうございました



■お問い合わせ 地域福祉課  
TEL 77-0636(直通) FAX 75-2666  
E-mail : shakyo-vc@k-net.or.jp  
※詳細は「趣味の作品展事務局」までご確認下さい。

**【展示の目的】**  
障がい者(児)・高齢者の趣味の作品展は、作品展を通して創造力や表現力を養い、自分の思いを形にすることの楽しさを、多くの方々に楽しんでいたいことを目的としています。

**【受付方法】**

- 1 申込みには申込書が必要です。
- 2 ※QRコードから申込みができます。
- 3 申請者は、市内在住・在勤者、社会福祉に関係する機関及び団体等に限ります。
- 4月 「佐藤茂一様 作品展」
- 5月 「ふれあい高齢者デイサービス 桜井白寿会」
- 6月 「



QR 趣味の作品展申込書



令和6年度の  
ご参加を  
お待ちしています!!

障がい者(児)・高齢者「趣味の作品展」のご案内



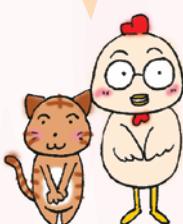
# 社会福祉協議会協力会費 ご協力ありがとうございました

小牧市社会福祉協議会の事業推進に対しまして、ご理解とご協力をいただきました事業所及びボランティア団体の会員の皆様をご紹介します。  
《令和5年11月1日～令和6年2月29日までの協力 敬称略・五十音順》

(有)浅田自動車、(株)阿石金属製鍊工業、新井内科クリニック、  
(株)伊藤園、(有)梅田紙工所、江崎外科内科、(有)オーワンスピー、  
(株)大西電器工作所、大野新聞店、(有)落合新聞店、<sup>(特)オフィ</sup>ス・マハロ、尾張中央農協味岡支店、(株)加藤板金塗装店、(株)絹庄、(株)国盛化学、(医)勲昇会落合医院、光洋ビル管理(株)、小島剣道具店、(株)小牧金属、小牧メンタルクリニック、(株)コモ、三協株)、(医)純正会小牧第一病院、(有)シンコー精機、セラミックセンサ(株)、(医)双樹会味岡眼科、(医)双寿会塚原外科内科、(株)玉置建築設計事務所、中日新聞池之内専売所、デリカ食品工業(株)、東罐興業

(株)小牧工場、(株)東春小牧、東濃信用金庫小牧支店、(株)トーエネック小牧営業所、(有)日新、日本特殊陶業(株)小牧工場、日本システム・クリエート(株)、一般社団法人ネオコスマ、橋本建築測量社、(株)福永自動車商会、(資)別所自転車商会、北斗(株)、まるは福祉タクシー、マルマツフード桃花台店、(名)萬長本店、水野工業(株)、ミナミ産婦人科、(株)名鉄犬山ホテル、名北ゼンヌ幼稚園、森クリニック、(福)竜陽会、竜陽園

ありがとうございました!



## 旭日単光章 受賞

稻垣 喜久治氏：小牧市社会福祉協議会顧問

(元)小牧市社会福祉協議会会长

本会稻垣喜久治顧問は、令和5年秋の叙勲に際し、旭日単光章の栄に浴されました。これは、長年の地域自治及び社会福祉事業に対する功績が高く評価されたもので、私共関係者も喜びと誇りに思っており、心からお祝い申し上げます。

小牧市社会福祉協議会  
☎ 77-0123



### 内職相談

▽相談日 毎週木曜日  
▽時 間 10時～15時  
▽相談員 弁護士  
※要予約

△相談日 每月第3金曜日  
△時 間 13時～16時  
△相談員 人権擁護委員  
ほか

### 相談窓口

財産・住宅・家族・離婚・  
人権などに係わる問題  
でお困りの方は、ご相  
談ください。

## 地域活動支援センター 本庄プラザ ご案内

### ●家族のつどいの開催

精神疾患のある方のご家族が集まり、同じ悩みを語り合い、互に支え合ふ会です。

**[開催日]** 5月11日(土) 7月13日(土)

**[時間]** 10時～11時30分

**参加費は無料、事前申し込み制**  
です。

### ●メンタルヘルス カフェ CAFE PRAZEER

精神疾患のある方、そのご家族、障がい児のご家族、メンタルヘルスに興味のある方に利用していただけるカフェです。相談支援専門員もいますので相談に応じることもできます。

事前申し込みは必要ありませんのでぜひ、お気軽にいらしてください。

**[営業日]** 毎週木曜日  
**[時間]** 13時30分～16時  
**[料金]** ドリンク1杯(お菓子付)  
200円



1杯ずつ豆から挽いて  
お出しするコーヒーが  
お勧めです。

**お申し込み・お問い合わせ**  
小牧市本庄11087  
地域活動支援センター本庄プラザ  
☎ 47-10841

**お問い合わせ**  
小牧市大字北外山  
字掛割8番地1  
ケアタウン小牧(幸の郷)  
☎ 71-11511

**お問い合わせ**  
相談支援課 生活支援係  
☎ 68-6870

## 福祉施設インフォメーション

### 特別養護老人ホーム 幸の郷

### しあわせ朝市

地域の皆さまのご協力をで昨年から再開できました「しあわせ朝市」を今年もよろしくお願ひします。今後も続々と新店舗や色々な企画をご用意しておりますので、是非お楽しみにしてお越し下さい。

### 【日時】

毎月第三日曜日  
9時～10時30分まで

・4月21日・5月19日  
・6月16日

**[場所]** ケアタウン小牧(幸の郷)



### 日常生活自立支援事業 権利擁護 日常生活を 応援します

認知症や知的障がい、精神障がいなどで日常生活に不安を抱えている方の福祉サービスの利用援助、税金や社会保険料、公共料金の支払いなどの日常生活に必要な事務の手伝い、通帳や印鑑、大切な書類などを預かりすることができます。生活支援員が自宅に訪問、または社会福祉協議会(ふれあいセンター)に来所していただき支援をします。

**[利用料]**  
1回1,200円  
(生活保護受給者は  
無料)  
(年間3,000円  
(月額250円))

# ありがとうがあふれる職場 社協スタッフ 募集中!

勤務時間はご相談に応じます！

小牧市社会福祉協議会では、ホームヘルパーを募集しています。短時間からでも働けるように、**ワークライフバランス**に合わせた働き方の希望や相談等、まずはお気軽にお問合せ下さい。

### 【ホームヘルパー】

- ふれあいヘルパーステーション(訪問介護事業)  
登録ヘルパー(直行直帰型)



短時間でもOK!

あなたの空き時間を  
誰かのために  
使ってみませんか？

登録ヘルパー  
募集中



- 無資格の介護補助員としてもOK！
- 介護職員初任者研修等の資格取得のための支援制度あり！
- 働く時間の融通など相談に応じます！
- 処遇改善金の支給制度あり！
- 有給休暇や移動費の支給など、働く環境は最適！



お問い合わせ 在宅福祉課 ☎ 77-2902

お問い合わせ  
事業者連絡会事務局  
(小牧市社会福祉協議会内)  
☎ 68-6870



ダウンロードは  
こちらから



配布先  
小牧市社会福祉協議会  
小牧市介護保険課  
各地域包括支援センター

小牧市を事業地域とする介護保険サービス事業所及び住宅介護支援事業所等を紹介する一覧を作成しました。一覧では事業所の利用時間や場所を掲載しており、利用したい事業所を選ぶのにとても参考になります。ご自身があつた事業所をケアマネジヤーと一緒にさがせます。小牧市社会福祉協議会のホームページにも掲載しています。

## 介護保険サービス事業所一覧 ダイジェスト版 及び マップ

# 介護展

**入場無料**

**日時** 6月16日(日)  
9時30分～14時  
(最終受付時間 13時30分まで)

**場所** ふれあいセンター

**内容**

- ミニデイサービス体験
- 福祉用具(車イスや電動ベッド体験など)や住宅改修の例
- 介護相談会…「介護」のどんなことでも相談に応じます。
- 施設相談会…スタッフが介護施設を紹介します。
- 介護・ふくしのお仕事相談…など

※イベントの内容は予告なく変更になる場合があります。

主催: 小牧市・小牧市介護保険サービス事業者連絡会 共催: 小牧市社会福祉協議会

お問い合わせ  
小牧市介護保険サービス事業者連絡会事務局(小牧市社会福祉協議会内)  
☎ 68-6870 (平日: 8時30分～17時) URL:<http://www.k-net.or.jp/~shakyo/>

## リフト付貸出自動車及びスロープ付貸出自動車 利用時の費用負担額 改定のお知らせ

誠に心苦しいお知らせではあります、令和6年2月1日より、車いすご利用者や寝たきりのまま通院等に活用いただいている2台の貸出用自動車の費用負担額を改定いたしました。

平成23年から費用負担額を据え置いてまいりましたが、整備・点検・交換部品代等にかかる費用の増、及び昨今の燃料費の高騰に伴い、やむを得ずこのような対策を講じなければならなくなりました。

皆様には大変ご迷惑をおかけすることになりますが、何卒事情をご賢察のうえ、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

### 1. 改定内容

燃料を補充して返却できない場合の費用負担として

#### レジアスエース(リフト付車両)

変更前 200円／10km → 変更後 400円／10km

#### エブリイ(スロープ付車両)

変更前 200円／10km → 変更後 300円／10km

注) ガソリンを補充(いわゆる満タン返し)してご返却いただいてもかまいません。但し、常に満タンの状態ではないことをご承知おきください。

### 2. 改定日 令和6年2月1日

お問い合わせ 相談支援課 生活支援係 ☎ 68-6870

(わ) 輪になって加わって仲間になろう  
**ラピオでわかかな**

**【日 時】** ● 4月 12 日(金) ● 26 日(金)…<4月 5 日～11 日>  
**(予約期間)** ● 5月 10 日(金) ● 24 日(金)…<5月 7 日～9 日>  
● 6月 14 日(金) ● 28 日(金)…<6月 7 日～13 日>

**【参加費】** 無料 **【対象者】** 小牧市在住、在勤の方  
※動きやすい服装、タオル、飲み物、空のペットボトル500ml×2本  
(こまき山体操で使用します)をご持参下さい。  
※人数の制限があるため原則月2回開催の内、1回のご参加となります。

**【時 間】** 10 時～11 時 **【場 所】** ラピオ 5 階 研修室 1・2  
**【定 員】** 25 名(先着順) **※予約制**

認知症の人やそのご家族、地域の方、介護を受けられている方なども気兼ねなく立ち寄り、情報を提供したり、交流したりする場です。専門家もいますので、ご相談を伺うこともできます。どなたでもお気軽にご参加できます♪

## 認知症 カフェとは?

### 「カフェ・和(なごみ)」

**【開催日】**(毎月第2土曜日)  
4月 13 日(土)・5月 11 日(土)・6月 8 日(土)  
**【時 間】** 9 時 30 分～11 時  
**【場 所】** ふれあいセンター 3 階 大会議室

### 「結(もやい)カフェ」

**【開催日】**(毎月第4土曜日)  
4月 27 日(土)・5月 25 日(土)・6月 22 日(土)  
**【時 間】** 9 時 30 分～11 時  
**【場 所】** 小牧市大字入鹿出新田郷中 539 - 1  
地域密着型 特別養護老人ホーム  
結いの郷 小牧

両カフェともに **【参加費】** 100円 **【予約不要】** 時間内出入り自由  
**【対象者】** 介護や認知症に関心のある方、介護者や当事者の方、地域の方



4月から「カフェ和」の代表が神間裕子さん  
に変わります。前代表の廣瀬晶美さん、約  
6年間お疲れ様でした。これからも引き続き  
「カフェ和」をよろしくお願ひします。



### 安田区認知症 見守りネットワーク「声掛け訓練」

昨年、安田区3あい事業で「認知症になつても住みやすい地域づくり」を目的に「認知症見守りネットワーク声掛け訓練」を実施し、認知症と思われる方を見かけた時の声掛けや対応方法、声掛け後の相談先を知つていただくことが出来ました。

参加者からは「訓練をしたことで知らない人にも声を掛ける心構えができた」という声が聞かれました。

市内各地域包括支援センターでは、このような見守りネットワークを広げる活動を隨時開催しています。



■予約・お問い合わせ／小牧地域包括支援センターふれあい(小牧市社会福祉協議会内)  
電話予約：平日 10 時～16 時 ☎ 77-2893

## 高齢者や介護に関するお困りごとは 地元の地域包括支援センターへご相談ください。



- |                                     |             |             |
|-------------------------------------|-------------|-------------|
| ● 南部地域包括支援センター ケアタウン小牧 (小牧南部地区担当)   | Tel 71-2100 | Fax 71-2101 |
| ● 小牧地域包括支援センター ふれあい (小牧中部、小牧西部地区担当) | Tel 77-2893 | Fax 75-2666 |
| ● 味岡地域包括支援センター 岩崎あいの郷 (味岡地区担当)      | Tel 75-3956 | Fax 75-2722 |
| ● 篠岡地域包括支援センター 小牧苑 (篠岡地区担当)         | Tel 78-7530 | Fax 79-9712 |
| ● 北里地域包括支援センター ゆうあい (北里地区担当)        | Tel 43-2260 | Fax 74-2211 |



# ボランティアからのお知らせ



点字  
だいすき!

私たちには、視覚に障がいのある方に広報・社協小説などの書籍・依頼のあつた文書などを点訳しています。毎週金曜日の午前、例会・勉強会を行っています。



新メンバーも大募集しているので  
興味のある方は是非待っています。

「地元である一重堀地区を盛り上げたい!!」という想いから2000年に結成し25年目を迎えた和太鼓チームです。

社会人も増えたので仕事との両立に苦労しながら一人ひとりがレベルアップできるよう、指導なども協力し合い、今まで以上に力強く見ています。目標を目指し日々励んでいます。ワイワイ仲良し雰囲気の良い、和祝太鼓の演奏を見てください!

点訳グループ  
**「たんぽぽ」**

**「和祝太鼓」**

今まで以上の私達を…

## ボランティア養成講座 受講生募集!



ボランティアを  
始めてみませんか

視覚・聴覚障がい者の日常生活や気持ちを理解していただき  
関心を深めていただくため講座を開講し、ボランティアを養成します。

講 座	内 容	日 程	テキスト代
<b>手 話</b> (昼の部)	コミュニケーション手段のひとつである手話	5/8~7/24 (毎週水) : 12回 10時~正午	990 円
<b>要約筆記</b> (聞こえのサポート)	コミュニケーション手段のひとつである要約筆記 (書いて伝える)	5/11~6/8 (毎週土) : 5回 10時~正午	なし
<b>音 訳</b> (朗 読)	広報、図書などを音声(録音)にして伝える	4/24~7/10 ※5/1休み (毎週水) : 11回 9時30分~11時30分	なし
<b>点 訳</b>	広報、図書などを点訳(点字に訳する)にして伝える	5/10~7/12 (毎週金) : 10回 10時~正午	770 円

- 場所：ふれあいセンター 2階
- 対象：初めて受講し、講座修了後にボランティア活動に関心がある方
- 定員：各 15 名（先着順）



講座お申し込みフォーム →

ボランティアグループによる  
**体験教室 参加者募集**

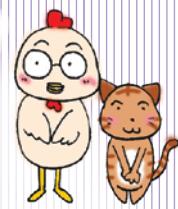
●場所：ふれあいセンター 2階  
【点字体験】4/12・19 (金) どちらか1日 10時~正午 ※要予約  
【録音体験】4/17 (水) 10時~15時 ※予約不要

お申し込み・お問い合わせ／ボランティアセンター ☎ 77-0636 (直通)

# 助け合いで 地域のつながりを

みんなが主役 支え合いの輪でつながるまち こまき

社会福祉協議会では小牧市とともに、第4次地域福祉計画、地域福祉活動計画（令和6年度～令和11年度）に基づき、小牧市のまちづくりをすすめています。



## 買い物支援と地域の見守り活動推進に 関する協定を締結しました

買い物を  
もっと身近に！

### 買い物支援と地域の見守り活動推進 に関する協定締結式



小牧市社会福祉協議会では、令和5年12月15日に小牧市、マックスバリュ東海株と三者で、「買い物支援と地域の見守り活動推進に関する協定」を締結しました。これは、令和5年8月～9月にかけて「買い物に困っている人を地域でどう支えるか～買い物をきっかけとした地域の交流の場づくり～」をテーマとし、ふくし座談会を開催した際に、参加者の方より移動販売を実施してほしいとの意見が多く寄せられたことをきっかけとし、市内で移動販売を開催したいとの意向があったマックスバリュ東海株と協定を締結し、移動販売等の開始に向けて調整を進めていくことになりました。

現在は、地域の皆様から聞き取りを行い、移動販売車のスケジュールの調整を行っています。地域支え合い推進員は、この取り組みをきっかけに地域の中でも、少しでも多くの方が、ご自身の足で買い物に行けるように、また買い物に行った先で交流ができるような場所づくりを、地域の皆様と一緒に進めていきたいと思います。

【お問い合わせ先】 地域福祉課 ☎ 65-7051